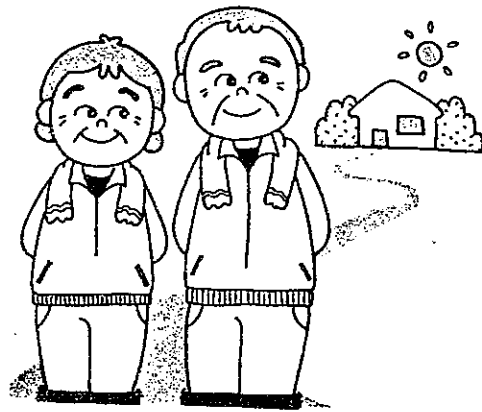


福祉部会 資料





篠山市が平成12年8月に集計された『介護保険の在宅サービスの利用に関するアンケート』調査集計より抜粋しています。

問1 ケアプランの作成に際し複数（2以上）のサービス提供事業者についての説明を受けましたか。

受けていない	183 (48, 5)
受けた	153 (41, 2)
無回答	24 (6, 5)
その他 ()	14 (3, 8)
計	371 (100, 0)

その他自由回答の主な内容

- ・介護者（家族等）が説明を聞いたので本人はわからない。
- ・従来よりサービスを受けていた事業者を勧められた。

問2 ケアプランには、あなたや、ご家族の方の希望が反映されていますか。1つ選んでください。

十分反映されている	239 (64, 4)
ほぼ反映されている	84 (22, 7)
無回答	32 (8, 6)
反映されていない	10 (2, 7)
その他 ()	6 (1, 6)
計	371 (100, 0)

その他自由回答の主な内容

- ・短期入所の日数が少ない。
- ・訪問調査員との面識はあるが、事業者とは対話する機会がない。
- ・話を聞いてもらえるチャンスがない、

問 2-1 問 2 で「ほぼ反映されている、反映されていない」と答
えられた方におたずねします。どのような点で十分希望が反映
されていないとお感じですか。あてはまるものすべて選んでく
ださい。

無回答	24 (25, 3)
希望する介護サービスが組み入れられていないから	20 (21, 1)
その他 (具体的にいくつもお書き下さい)	18 (18, 9)
サービスの利用回数や時間が、以前のサービス量に比べて少ない	16 (16, 8)
医療系サービス(看護婦の訪問等)が組み入れられていない	13 (13, 7)
希望していない介護サービスが組み入れられているから	
計	95 (100, 0)

その他自由回答の主な内容

- ・ 訪問看護婦によって看護内容に差がある。
- ・ 土、日、祝日にデイサービスがない。
- ・ 短期入所の日数が少なく、7日以上利用すると介護手当もなくなる。

問 2-2 十分反映されていない介護サービスの種類は何ですか。
あてはまるものすべて選んでください。

通所介護	23 (21, 9)
通所リハビリ	18 (17, 1)
短期入所生活(療養)介護(ショートステイ)	15 (14, 3)
訪問介護	14 (13, 3)
無回答	9 (8, 6)
居宅療養管理指導	6 (5, 7)
訪問看護	6 (5, 7)
訪問入浴介護	5 (4, 8)
その他	5 (4, 8)
福祉用具貸与	3 (2, 8)
計	105 (100, 0)

その他自由回答の主な内容

- ・ サービス（訪問）の時間が少ない。

問3 現在受けておられる介護サービスに満足していますか。1つ選んでください。

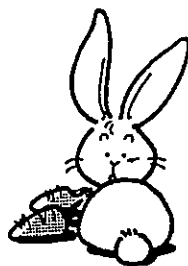
満足している	221 (59, 6)
ほぼ満足している	122 (32, 9)
無回答	16 (4, 3)
満足していない	12 (3, 2)
計	371 (100, 0)

問3-1 どのような部分で満足していないとお感じですか。1つ選んでください。

介護サービスの質や内容が期待と異なる	5 (41, 7)
ケアプランどおりの介護サービスが提供されていない	4 (33, 3)
その他（具体的にいくつも書き下さい）	3 (25, 0)
計	12 (100, 0)

その他自由回答の主な内容

- ・ ホームヘルパーが毎日違うから、気軽に物事が頼めない。
- ・ 送迎の順序を考えてほしい。
- ・ 入浴の順番は男女交互に入浴できるようにしてほしい。



問 4 各サービス事業者から次のような事について、説明を受けていますか。あてはまるものすべて選んでください。

利用者負担額（自己負担）	293（41, 0）
プライバシーの保護	116（16, 3）
契約期間途中での解約	101（14, 1）
事故発生時の対応	97（13, 6）
無回答	51（7, 1）
苦情相談の窓口について	47（6, 6）
その他（ ）	9（1, 3）
計	714（100, 0）

その他自由回答の主な内容

- ・説明を受けず自分で書面を読んで押印して下さいとのこと
- ・説明がなかったので今後受けたい。
- ・何も受けなかったなので、説明のため訪問してもらった。
- ・受けていると思うが理解できてない。

問 5 篠山市での「福祉オンブズマン制度」の導入についてどのようにお考えですか。1つ選んでください。

苦情があれば直接事業者へ連絡するので必要ない	86（23, 2）
苦情は直接言いにくいので、こういう制度が必要である	83（22, 4）
特に苦情がないので、必要がない	66（17, 8）
無回答	58（15, 6）
是非設置すべきである	32（8, 6）
民生委員や行政相談員と相談するので必要ない	29（7, 8）
苦情は市役所へ申し入れるので特に必要ない	16（4, 3）
その他	1（0, 3）
計	371（100, 0）

問6 介護サービスを利用すると1割の利用者負担が必要ですが、
あなたはこの負担についてどうお考えですか1つ選んで下さい

サービスが必要な者だけが利用するので負担は仕方ない	198 (53, 4)
ある程度の利用者負担は仕方ないが、もう少し負担額を低く	98 (26, 4)
毎月の保険料と1割の利用負担は重すぎる	39 (10, 5)
無回答	28 (7, 5)
その他 ()	8 (2, 2)
計	371 (100, 0)

その他自由回答の主な内容

- ・介護を受ける人の収入によって負担をかんがえるべき。
- ・おむつ代も高額になるので、家族の経済的負担が重い。

問7 介護サービスで困ったことや改善してほしいことは

- ・手続きが煩雑で、負担も重たい。
- ・短期入所は半年間に2週間では少なすぎ、自由に利用できない
- ・通院する時、リフト付き自動車での移送。
- ・細かい心遣いが欲しい。
- ・デイサービスで体調が悪くなり、早く帰りたいが時間まで帰れない
- ・短期入所の日数が少なく、緊急時や旅行の計画がたてない。
- ・ヘルパーが毎日替わるので親しみにくいので1～2人の専任制
- ・利用者との話し合いの時間。
- ・短期入所の利用をしているが、農繁期のため利用期限を長期に
- ・通所リハを利用したいが1割負担が重く自由に利用できない。
- ・自己負担が以前より増えた。
- ・手帳関係（老健手帳）など一冊にまとめてほしい。
- ・要介護認定で、更新認定までの期間が短い。

★聞き取り実態調査より【長寿社会保険機構丹波地域市民研究会（H12.8）】

介護保険法が施行されたが、疑問や問題に思われることの記述回答は

- ◇保険金の掛け捨て感がある。自分たちが老後を迎える頃（20年後）に、この保険がどの程度適用されるのか心配です。
- ◇介護保険制度についてもっと詳しい説明が必要。誰にでも理解できる情報や各地域に困っている人にすぐ対応できる組織づくりが望まれる。（民生委員の知識向上）
- ◇介護サービスがビジネス化し、経営を優先して考えるため、心の福祉要介護の立場に立った、暖かい真の福祉サービスがなくなる。
- ◇老後は先のことと置いていたが、日に日に迫ってくるのが身近に感じられ、他人事とは思えなくなってきた。介護は大変で公的老人ホームを利用したいが、他人の目もあり、自宅介護をすることになるであろうが、お互い他人を気にせず、自由に利用できる環境になってほしい。
- ◇福祉の充実した社会になるには、福祉の問題を若いうちから認識できたらと思う。小学生のころから、いろんなことを教える教育が大切である。
- ◇いろんなところで疑問や問題にぶち当たる。介護保険を一番多く利用されていると思われるお年寄りに、きちんとこのことが伝わっているのか？ヨコ文字が多すぎる。
- ◇介護の認定を受けるのに、判定に個人差があるように思う。病気・障害の度合いも紙面、一つに決められないことがあると思う。
その人の身になって、家族の身になって、その人に一番必要な介護を負担も少なく受けられたらベストで、家族の負担が体力・金銭ともに軽減できる改善策が望まれる。
- ◇デイサービス、ショートステイを以前から利用していたが、法施行後は送迎時間の間違いや薬を持たせても、飲ませてもらっていないなど、ゆとりのないスケジュールになっていないか？ゆとりのない介護が介護を受ける方々に悪影響にならないのか心配です。
- ◇義母は介護度3で27万円くらいのサービスが受けられるそうですが、私のパート収入は月10万円にもなりません。月給27万円もらってパートをやめて、義母を見るのがいいと錯覚することが度々ありました。何かすっきりしない。
金額に換算すると、「高額な重労働をしていたのか」と思います。

◇今は家族みんな元気ですが、介護について勉強しなくてはと思う。福祉の充実した社会、福祉関係の教育が大切だ。子どもたちには心豊かな人間に育ってくれるよう願っています。

(30代女性)

◇福祉問題をもっと若い内から認識できたらと思う。小学校の頃からいろいろ教えてやってほしい。子どもたちにもできることがアルト思うのです。大人だけの問題ではないのだから…。今の子どもたちもいろんな問題をかかえています。そんなこともクリアできることがあるかもしれないし…。

与えられる老後でなく、お互いに与えあえる老後になったらいいと思います。(30代女性)

◇老後についての質問は、今の生活では具体的に受け止めることはできません。生活に子育てに追われていて老後のことなんて考える余裕がありません。何の備えもないことに気付きましたが、今を一生懸命生きていくことが精神的に何よりの備えかなと思っています。

(40代女性)

◇平成27年には4人に1人が老人になるとあるが、自立できないまでも強い老人が増えてほしいと思う。わがままでなく視野を広げ、自己中心でなく地域社会についていける考えを持ち、若者と話し合える老人でありたいと思う。

(30代男性)

◇人間すべて老いていきます。さけて通ることはできません。しかし、どのように老いていくかは自分で考え行動していくしかないのです。人にばかり頼るのでなく、また一人よがりでもない人生を送りたいと思っています。これからの長寿社会を支える子どもたちを優先に考えた社会になってほしい。子どもたちが親社会に対し、失望しないよう私たちの生活を今一度見直す必要があるかもしれません。

(40代男性)

◇長寿社会の研究ということらしいが、大半の元気高齢者の生き方、生きがいについて知りたい。生活の糧を得るために働き子育ての時代を終えて、その後のおよそ30年間、人間として生きる社会生活。そこに意義(喜び)を見いだしたいのだけれど…。

(50代女性)

◇老後をどう不安に感じるかに焦点をあてるより、今から自分はどう生きていきたいかを見つめ、一日一日を大切にしていきたい。

◇老人には住みよい社会になりそうです。若い人には負担がかかりますが、その人たちも必ず老います。老人や弱者に住みよい社会はよい社会だと思います。対立せず助け合って自分の世帯を充実したものにしたいです。

(70代女性)

◇広報活動を通して地域全般に浸透させてほしい。今、困っている人にすぐに手を差し延べられる組織づくりをしてほしい。

(行政への反映が少ない等、アンケートそのものに対する意見も多数)

